



神戸元町ちどいだよ

平成29年5月 第14号

神戸元町ちどい保育園



青葉若葉が映え、桜の次にはつつじが彩りよく楽しませてくれる爽やかな季節となりました。ゴールデンウィーク、しっかり身体を動かすもよし、非日常体験を試みるもよし、子どもたちにとって無理のない計画で、楽しいお休みを過ごして下さいね。明石市立文化博物館では、絵本作家 長谷川義史氏の「いいから いいから～長谷川義史の世界展～」が開催されています。楽しくもあり深くもあり…長谷川義史さんの絵本には笑い感動が溢れます。お勧めです！

今月は、親子遠足を予定しています。参加お申込みありがとうございます。行事は日常の生活に変化やうるおいをもたらすものであり、期待感を持って心待ちにし、日頃とは違う嬉しさや楽しさを経験できる貴重な日となります。普段、お父さん、お母さんに「行ってらっしゃい」と涙ながらに手を振り、離れて生活する子どもたちにとって、保護者の方と一緒に出かけ、みんなで過ごすことは特別嬉しいひとときになるでしょう。こんな職員やお友だちと生活しているのだと、改めて我が子の日々の頑張りを認めて下さると何よりです。親子でのびのびと楽しく過ごし、職員やお友だちの保護者の方とも少しでもお話する機会となれば嬉しく思います。今年も雨が降りませんように…。

新年度が始まってひと月、お家での様子はいかがですか。保育園での姿は、各クラスだよりに担任から書いていますように随分落ち着いてきました。今後も一人ひとりの育つ力を信じ、主体的な遊びや生活が保障出来るよう保育を組み立て、皆様と一緒に子どもたちを見守り、成長を後押し、手助けしたいと思っています。

新村久美子



保育園のそれぞれのお部屋に「室名札」があるのは、皆様ご存知でしょうか？毎日通っている保育園、それぞれのクラス・グループのお部屋ですが、どんなデザインなのか、すぐ目に浮かぶ方は少ないのではないのでしょうか。

実はこの室名札、何と全てが手作りです。ガラス細工の作家さんがクラスのイメージに合わせてデザインを考え、一枚一枚丁寧に作ってくれたものなのです。各部屋や玄関のドアに貼ってある、丸い色とりどりのガラス細工も同じ作家さんに作ってもらいました。

法人内の他の保育園でも、同じものを使っているところがありますが、デザインが一つ一つ違ってきます。つまり、保育園内にある室名札は世界に一つしかないということです！

神戸元町ちどい保育園の特徴としては、様々な国の方がいらっしゃるの、調理室・事務室・お手洗いには日本語だけではなく、英語・中国語・韓国語の表記があるところです。お忙しいとは思いますが、時間があるときにお子様と一緒にゆっくり見てみて下さいね♪



岡崎 七重

5月の予定



誕生会	12日(金)	個人懇談	13日(土) …にじぐみ
体育遊び	16日・30日(火)		20日(土) …ひかりぐみ
☆親子遠足	23日(火) ※保護者参加の行事となります。		
内科健診	24日(水)	発育測定	24日(水)～26日(金)
歯磨き指導	26日(金)	避難訓練	29日(月)



あさひぐみ



入園式から1ヶ月が経ちました。初めは新しい環境を前に涙が出ていた子どもたち。少しずつ保育園での生活にも慣れ、落ち着いて過ごせるような時間も増えてきました。自分から気になる玩具を取りに行き、握る・振るなどの動作を楽しんでいます。また、保育士が手遊びをしたり歌をうたったりするとニコッと笑う姿も見られ、微笑ましく感じます。

食事はなかなか進まないこともありましたが、保護者の方に家庭での様子を教えていただくことで、子ども一人ひとりに合わせて介助することができるようになりました。食べることに意欲的な子どもも多く、自分から口を開けたり、手づかみで食べたりしています。

今月は天気の良い日に、テラスや園庭に出る機会を作り、外気浴をしたり、体を動かしたりすることを楽しめるようにしたいと思っています。連休もあり、疲れが出る時期でもあるので、一人ひとりの体調に気を配ります。元気に過ごしましょう！！

岡崎 七重



ひかりぐみ

入園、進級して1ヶ月が経ち、新しい環境にも少しずつ慣れてきた子どもたち。朝の会では「チューリップ」や「ちょうちょ」、「おはようの歌」など保育士と一緒に歌ったり、歌に合わせて体を揺らしたりとご機嫌です。お名前を呼ばれると「はい！」と上手にお返事しています。また、元気いっぱいひかりぐみさん！一階園庭では砂場やボール、かけっこ、テラスやひだまりでは巧技台やマット、トンネルを使っての運動遊び、体操などで体をたくさん動かして楽しんでいます♪お部屋ではお絵描きやシール貼り、ポットン落としなど好きな遊びを見つけては集中している姿が見られます。月齢の差もあるので、子どもたち一人ひとりの今の姿を大切に、元気いっぱい体を動かし、好きな遊びを十分に楽しむ中で毎日安心して過ごせるよう保育していきたいと思います。

また、食事ではこぼしそうになりながらもスプーンですくったり、器を持ったりしながら意欲的に食べる姿がみられます。一人ひとりに合わせて丁寧に関わっていくために少人数ずつで食事を行い、スプーンの持ち方やすくう量、一口に食べる量など援助していきたいと思います。

島袋 愛



にしぐみ



にし組がスタートして1ヶ月が経ちました。春のぽかぽか陽気に、園庭やテラスに出た子どもたちから「あったかい」「きもちいいね」そんな声が聞こえてきます。

ひだまりでのサーキット遊びでは、三角コーンにタッチしたり、トンネルをくぐったり、巧技台からの大ジャンプ！前の友だちを押さないように、「じゅんばんだよ！」と声を掛け合いながら、簡単な約束事を守って遊べるようになりました。

「先生おっこでる！」と自らトイレに向かいます。「ちゃんと言えたね」遊びに夢中でも、感覚を掴んで排泄できるのは、大きな成長です。嬉しくなって大人も子どももニコリ笑顔。生活面でどんどん出来ることが増えていくように、成長を認め、自信や意欲に繋げ、喜びを分かち合っていきたいと思っています。

今月も子どもたちが元気に過ごすために、かけっこや体操、室内ではサーキット遊びやあじさいの製作など楽しい遊びを計画！保育士が一人ひとりの気持ちをしっかり受け止め、寄り添いながら成長を見守りたいと思います。

波田野 亜沙美



うさぎグループ

1ヶ月が過ぎ、3人の新入の子どもたちと共に、みんな新しいクラスでの生活に慣れて気の合う友だちと遊ぶ姿が見られます。また、体操などでしっかり体を動かすことや、新しい歌をすぐに覚えて喜んで歌うことなど、様々な面で意欲的です。そこで、元気で生き生き楽しく過ごすために大切な体づくりをしようと、4つの約束を提案。毎日、「①何でも食べる②体を動かす③寝る④体をきれいにする」を合言葉のように言っています。そして、みんなで気持ちよく過ごすための方法として、手洗いの仕方や床に玩具が落ちたらどうする?など、どうしたら良いか考える場を持ちました。

今月は、歯磨きの大切さに気付いたり、汗をかいたらタオルで拭いたり、清潔に過ごす習慣が身につくようにしていきます。戸外で体を動かす心地よさを感じたり、夕方にも体を動かしたり習慣につながるよう工夫していこうと思います。 黒田 博子



きりんグループ



新しい年度が始まり一か月。生活の流れにもだんだんと慣れてきて、「お着替えしてくるね!」「帰りの準備できましたよー。」と自分から次のことを考え、行動する姿が見られました。きりんグループのこどもたちは、お当番活動が大好きです。「今日はなにチームがお当番?」「机きれいに拭けたよ!」と自分のチームの順番が来るのを心待ちにしながら、楽しくお手伝いしています。自分のことからみんなのことへ。“やりたい”気持ちが広がっていることを嬉しく思い、野菜の水やりなど新しいお仕事を増やしていく予定です。

今月は、朝の時間だけでなく夕方もひだまりや園庭に行き体を動かし、元気いっぱい過ごせるようにしたいと考えています。また、廃材を使った製作遊びや、鈴やタンバリンを使っての音楽遊びをして、のびのびと自分を表現できる時間をたくさん作りたいと思います! 山下 奈緒美



ぞうグループ

さわやかな風に、温かい日差し。外遊びやお散歩が楽しい季節になりました。新しい環境に戸惑いを見せていた子どもたちも元気に挨拶から一日をスタート。次第に園生活に慣れ、身支度やお当番活動にも意欲的に取り組んでいます。給食ではおかわりもして、美味しく楽しく食べています。また、保育士や友だちと一緒に好きな遊びを見つけ、表情も豊かになってきました。時には、お母さんが恋しくなる時もありますが、すぐに涙を止め、頑張っって切り替えていると思います。室内遊びでは折り紙が人気です。ゆめ組がぞら組やほし組に作り方を教える、手伝うなど異年齢の関わりも増えてきました。一階園庭では“チューリップの観察”をしたり、砂遊びをしたりと、ぽかぽかおひさまや、やさしい春の陽気を感じながら遊びました。

今月は、お散歩や戸外遊びを多く取り入れ新しいものを発見し、「今日は〇〇見つけたよ」と帰り道に話ができるようなワクワクする毎日を、ぞうグループみんなで過ごしていきたいと思います! 大崎 鮎